

佐用郡佐用町 船越山域のカミキリ相の解明に向けて (5) 2012・2013年に採集したカミキリムシ

三木 進¹⁾

船越山域で2012, 2013の両年に, 新たに9種類のカミキリムシを採集, 確認した. これで, 同山域に分布するカミキリムシは112種となった.

スネケブカヒロコバナカミキリは, 佐用町昆虫館のネムノキの花が開花中で, この花に飛来したと思われる.

「兵庫県版レッドデータブック(昆虫類)2012」では, Cランクになっている. ネムノキを食樹とし, ネムノキやアカメガシワ, リョウブ, ノリウツギなどの花上で採集される. ネムノキは, 低山を中心に県内に広く分布し,

佐用町内には立ち枯れもある. ただし, 翌年, 同じ花をすくっても採れないことがしばしばある. 心材部を食べるため, 利用できる部位が限られているなど, 発生に何らかのメカニズムが働いているように思う.

なお, 前昆虫館長の内海功一氏が, 1983年までに, この地域で採集したカミキリムシ51種のうち, 再確認されていないのは4種となった. ヨツボシカミキリ, スギカミキリ, シラケトラカミキリ, ニセシラホシカミキリ.

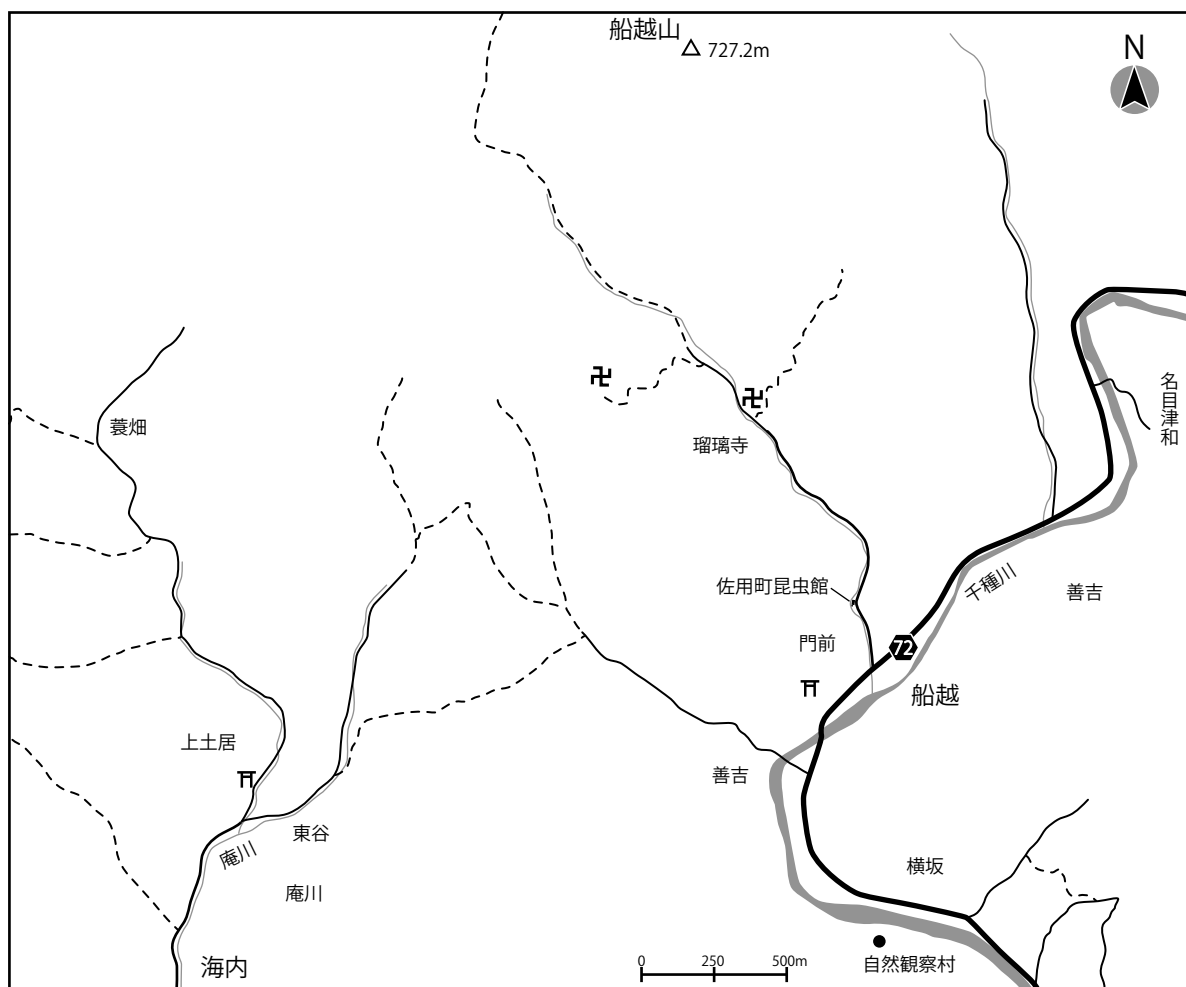


図1 船越山域概念図.

¹⁾ Susumu MIKI 兵庫県明石市

ヨツボシカミキリは, 1974年の5月に2頭得られている. 全国的に1970年代から, 1980年代前半までは, クリの花やナイターで普通に得られた種だが, 1990年代以降, 急速に姿を消した. シラケトラカミキリは, コナラ, クリ, エノキ等, 食樹の種類も幅広い普通種だが, いまだ採れていない.

ハナカミキリ亜科

1. ツヤケシハナカミキリ *Anastrangalia scotodes*

1 ♀, 琉璃寺駐車場・針葉樹伐採木に産卵, 2. VI. 2012. 岡田浩資採集

カミキリ亜科

2. トビイロカミキリ *Allotraeus sphaerioninus*

1 ♂ 2 ♀, 琉璃寺参道のツルアジサイ花上, 2. VI. 2012. 岡田浩資採集

3. アメイロカミキリ *Stenodryas clavigera clavigera*

1 ♂, 昆虫館前駐車場のアカメガシワ花上, 17. V. 2013.

4. スネケブカヒロコバネカミキリ *Merionoeda hirsuta*

1 ex, 昆虫館・飛翔中, 20. VII. 2013. 齋藤泰彦採集, 岡田浩資所蔵; 1 ♀, 佐用町林崎・南光スポーツ公園, ひまわり祭りの会場で飛翔中, メタリック系の赤い車に止まったところを採集, 14. VII. 2013.

5. トラフホソバネカミキリ *Thranis variegatus variegatus*

12 ♂ 3 ♀, 2012年早春に昆虫館前のアカメガシワ枯れ木を持ち帰ったところ, 同年5月から順次, 羽脱した.

6. オオアオカミキリ *Chloridolum thaliodes*

1 ♂, 琉璃寺のサワグルミ, 10. VIII. 2013. ; 1 ♀, 長林キャンプ場のオニグルミ, 21. IX. 2012. 清水哲也採集, 三木進所蔵

フトカミキリ亜科

7. タテスジゴマフカミキリ *Mesosa senilis*

1 ♀, 2012年8月末に, 琉璃寺のサワグルミの枯れ枝を持ち帰ってところ, 間もなく羽脱した, 9. IX. 2012.

8. シロオビチビカミキリ *Sybra subfasciata subfasciata*

1 ♀, 2012年末に船越山中の広葉樹の枯れ枝を持ち帰ったところ, 翌年, 羽脱した, 27. V. 2013.

9. ニイジマチビカミキリ *Egesina bifasciana bifasciana*

1 ♂, 昆虫館の壁を這っていた. 体長2mm, 22. VI. 2013.

参考文献

- 三木進, 2010. 佐用郡佐用町 船越山域のカミキリ相解明に向けて (1) 内海功一コレクション. きべりはむし, 32(2): 18-19.
- 三木進, 2010. 佐用郡佐用町 船越山域のカミキリ相の解明に向けて (2) 2008, 2009年に採集したカ

ミキリムシ. きべりはむし, 32(2): 20-22.

三木進, 2011. 佐用郡佐用町 船越山域のカミキリ相の解明に向けて (3) 2010年に採集したカミキリムシ. きべりはむし, 33(2): 21-22.

三木進, 2012. 佐用郡佐用町 船越山域のカミキリ相の解明に向けて (4) 2011年に採集したカミキリムシ. きべりはむし, 34(2): 10-11.